

# ポストドクター等の参画による研究支援体制の強化

平成22年度要求額：953百万円(新規)

## 事業概要

特色ある優れた研究活動を展開する大学等において、ポストドクター等をリサーチ・アドミニストレーターや高度技術専門人材として雇用・育成する取組を支援することにより、大学等における研究マネジメント体制や技術支援体制の強化を図るとともに、当該人材のキャリアパスの明確化及び多様化を促進する。

## ① R&Dアドミニストレーション体制の整備

377百万円(新規)

### 目的

- 我が国の大学等では研究者に多様な業務の負荷がかかっている現状であり、研究者がより一層研究開発活動そのものに注力するためには、研究開発活動をマネジメントする体制を強化する必要がある。
- そのため、研究開発内容に知見のあるポストドクター等をリサーチ・アドミニストレーター<sup>(※)</sup>として雇用・育成し、**研究マネジメント体制の強化**を図る。

(※)研究者に代わり研究資金獲得のための研究計画書を作成するほか、獲得した研究費の適正な管理、研究成果から生じた知的財産の管理・移転等を実施

### 概要

研究開発に知見のあるポストドクター等の若手研究者をリサーチ・アドミニストレーターとして雇用するための人件費、育成するために必要な経費を支援。

### 支援内容

人件費 1,500万円/機関×15機関  
その他、活動経費等を支援

- ・26年度までに50機関採択を目指す
- ・採択後は5年間支援し、3年目に中間評価を実施



研究計画書作成



研究費・知財管理

## ② 組織横断型研究・技術支援体制の整備

576百万円(新規)

### 目的

- 研究現場に精通したポストドクター等を**高度技術専門人材(サイエンス・テクニシャン)**として雇用・育成する大学等の取組を支援することにより、我が国の**技術支援体制の強化**を図るとともに、当該人材の多様なキャリアパス形成の促進を図る。
- 組織横断型の高度支援体制を構築・整備することにより、人的・物的資源活用の効率化及び組織間の人的交流の促進を図る。

### 概要

大学等において、組織(研究科等)横断的に高度な研究・技術支援業務<sup>(※)</sup>に携わる専門人材の人件費及び活動費等を支援。

(※)知的基盤データベースのグランドデザイン・コンセプト設計、研究の進展に合わせたオーダーメイドの対応を可能とする設備・機器等の主体的・計画的購入等

また、研究・技術支援に係る知見やノウハウの蓄積及び継承を促進するための研修等に係る経費を支援。

### 支援内容

人件費 3,000万円/機関×15機関  
その他、活動経費等を支援

- ・26年度までに50機関採択を目指す
- ・採択後は5年間支援し、3年目に中間評価を実施



専門的知識・  
技術の提供

データベース等の  
作製・管理・整備

